

# 流山市の母子保健の現状と課題

妊娠初期から始まる支援により見えてくること

令和元年11月21日 流山市健康増進課 伊原 理香

## ●母子保健に関わる状況

### 1 人口

- ・平成17年のつくばエクスプレス開業を機に人口増加
- ・令和元年11月1日人口：19万4,360人(前年同月比：+4,650人)

### 2 出生数

- ・平成17年1,290人 →

年	H26	H27	H28	H29	H30
人	1,686	1,796	1,885	1,998	2,120

### 3 合計特殊出生率

- ・平成17年1.16 → 平成29年 1.62  
(全国平均：1.43 千葉県平均：1.34)

全国的な高齢者人口の増加の課題に加え、子育て世代が増加することによる母子保健推進のニーズに对应していく必要がある。

## 妊娠・出産・子育ての現状

①転入や就業等により身近な地域に知り合いや育児サポートを得られる人がいない。ちょっとした育児の困りごとや不安を気軽に相談したり、育児の大変さを共感しあう友人がおらずひとりで育児を抱え込みがちになる。

→不安が長引いたり、深刻化するとさらに大きな不安につながり、対処できない自分自身や配偶者、乳幼児への苛立ちにつながってしまう可能性がある。  
妊婦・産婦・子育て期の保護者全体の約2割に何らかの育児等の不安がある。

②精神科疾患の既往歴がある、または、産後にうつ病等を発症するなど、精神科の受療援助や連絡調整を要する妊婦、産婦への対応が増加している。

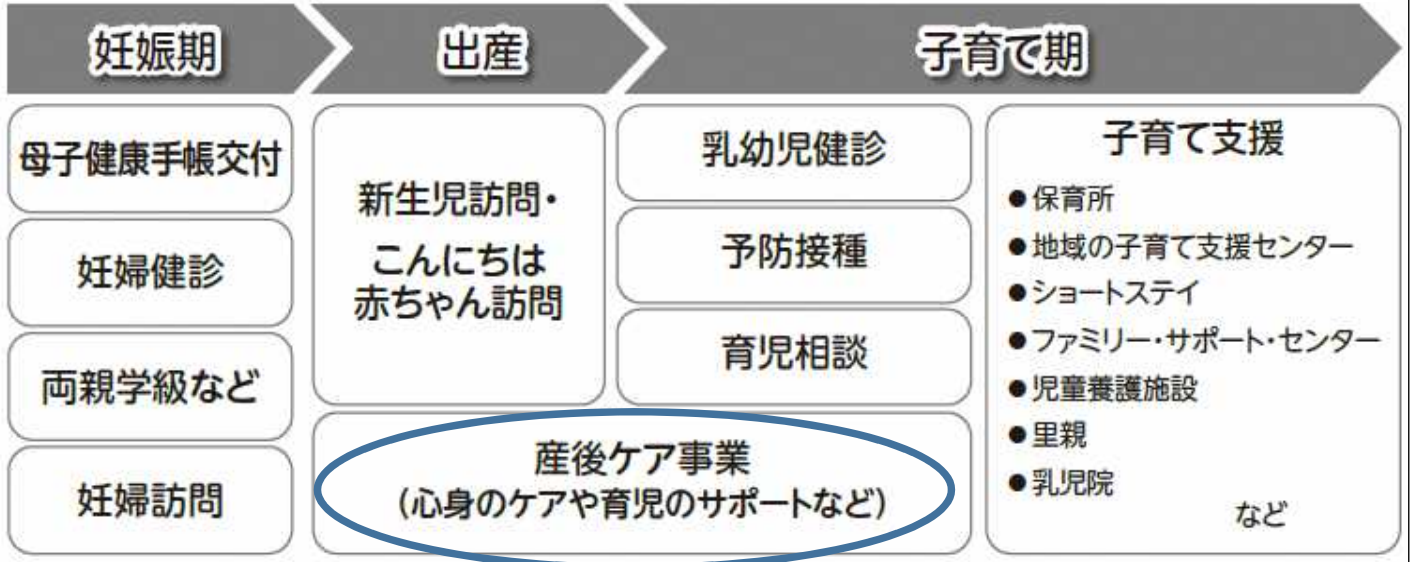
③思いがけない妊娠への戸惑いと、その後の方向性について多岐にわたる調整やサポートを要する事例が増加している。

増加？顕在化？

保健師等専門職によるすべての妊婦の状況把握により必要な方に早期からの支援を！

## 妊娠・出産・子育てサポート

妊娠期から子育て期にわたるまでの  
切れ目のないサポート



3

## 流山市の産後ケア

対象者：産後に家族等から家事や育児等の援助を受けられず、心身の不調や育児に不安がある等、特に支援が必要な方

心の不調への対応が増加  
 児の預かりが感染症予防の観点で困難

内容：母子と一緒に市内の産科医療機関や助産院等の施設において助産師等から①母体の健康管理、母乳相談とケア②赤ちゃんの健康管理、体重・栄養状態チェック③育児相談、授乳指導、沐浴指導 などを受ける。

区分：宿泊型、デイケア（個別）、デイケア（集団）

実績：

区分	H29		H30	
	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数
宿泊型	6	24	23	131
デイケア(個別)	8	52	10	46
デイケア(集団)	2	4	0	0

4

# 流山市子育てなんでも相談室（子育て世代包括支援センター）

## 【例えばこんなとき……】

- 初めての出産だけど近くに頼れる人がいない
- 思いがけない妊娠だけどうしよう
- 一時預かりやリフレッシュできる方法を知りたい
- 子どもの発育・発達が心配
- 子どもにどう接していいのかわからない
- 最近子育てにイライラを感じる



## 子育てなんでも相談室

子育てなんでも相談室(子育て世代包括支援センター)は、妊娠・出産から子育てまで、切れ目のないサポートを行います。場所は、保健センターと市役所子ども家庭課の2カ所です。

### 【こんなことをしています】

- 妊娠・出産・子育てに関する情報提供やアドバイス
- 保健・医療・福祉・教育の関係機関との連携
- 不安や悩みを解消するための支援プランの提案
- 子どもが安定した生活をしていくためのサポート



### 保健センター

▷時間=平日8時30分～17時15分  
▷相談方法=来所、電話  
☎妊婦さん専用相談スペース  
☎7170-0111  
保健センター☎7154-0331



### 子ども家庭課

▷時間=平日8時30分～17時15分  
※家庭児童相談室は9時～16時  
▷相談方法=来所、電話  
☎子ども家庭課☎7150-6082  
家庭児童相談室☎7158-4144  
ID 1002362

精神科

連携

## 関係機関

- 子育て支援機関 (保育所・地域子育て支援センターなど)
- 医療機関 (産科・小児科など)
- 保健所
- 児童相談所
- 教育機関 (幼稚園・小・中学校) など



5

## 今後のよりよい妊娠・出産・子育てのサポートのために

### 医療機関

- 支援の必要な妊婦・保護者のキャッチ  
「この妊婦さんはちょっと出産、子育てが心配だ。」
- 養育に不安や問題があるためお子さんの安全、成長発達に支障を来たす可能性がある。

### 行政

- 支援の必要な妊婦・保護者の医療面の情報が必要。
- 精神科疾患の妊婦・保護者の主治医の先生と現状を共有して対応の助言を頂きたい。

連携

支援の必要な妊婦・保護者・子どもをより迅速に、より良い方法で支えられる！

東葛北部医療圏共通の課題

6